



インフォ・マート

# Info Mart

(自主公演のチケットのお求め・お問合せはこちらへ) 04-2998-7777 | <https://www.muse-tokorozawa.or.jp> vol. 130

## 松平健

マツケンサンバコンサート

▼ P1



ウィーン放送交響楽団

マリン・オルソップ「指揮」／角野隼斗「ピアノ」

▼ P3

新ホールオルガニスト

石丸由佳 & 原田真侑「オルガン」

▼ P5

マツケンが  
ミュージズに  
初登場!

# 松平健



## マツケンサンバ コンサート

俳優・歌手として輝き魅了し続けているマツケン。こと松平健がミュージズに初登場！現在再ブーム中の「マツケンサンバII」で、元気溢れるコンサートをお届けします。お楽しみに！

— 煌びやかな衣装をまとい躍る姿と、俳優松平健のイメージとのギャップに驚く方もいるようですが、ご自身はどう感じていますか。

— 将軍（※1）のイメージが強かった方はギャップを感じられる方もいらっしゃるかもしれません。舞台では以前からやっていたので自分としては違和感はありません。

（※1）松平が演じた時代劇『暴れん坊将軍』の主演 役徳川吉宗。1978年の開始時に主役に抜擢されスターになるきっかけとなった。

— 俳優と歌手としての活動をご自身の中で意識的に切り替えていらっしゃるごありますかありましたらお聞かせください。

— 衣装は段階でその気になっていきます。

— 2024年はデビュー50周年とのことですが、その美しい歌声と変わらぬ若さを保つ秘訣はありますか。

— 特に秘訣はありませんが、お客様に喜んでもらいたい気持ちと、逆にお客様からエネルギーを頂けると思っています。

— これまでの芸能活動の中で、影響を受けた方がいたら教えてください。

— 長谷川一夫さん（※2）の日舞のショーを見て自身のショーに取り入れました。

（※2）長谷川一夫（1908-1984）戦前から戦後の長きにかけて、日本映画界を代表する二枚目の時代劇スターとして活躍した国民的俳優。

所沢公演の前に  
松平健へ  
聞きました！  
『10の質問』

— 2004年にリリースされ、一大ブームを巻き起こした「マツケンサンバII」。まずはこの曲が生まれた経緯を教えてください。

— 舞台のフィナーレの曲で、お客様に楽しい気持ちでお帰り頂くために作った曲です。

— 20年近く経って再びブームとなっていることを、どのように感じていますか。

— 20年前に聴かれた方は懐かしく、知らなかった世代の方からは楽しく元気になれるという声を聴いて大変嬉しく思っています。

— 2020年のコロナ禍でYouTubeやSNSを始められたことが今回の再ブームのきっかけにもなっていると思います。始めたきっかけや現在の心境などをお聞かせください。

— コロナ禍で仕事がなくファンの皆様にあう機会もありませんでしたので、動画を見て頂きたくYouTubeを始めました。企画は試行錯誤しながらですが、素に近いリラックスした気持ちで撮影しております。

— 「マツケンサンバII」の再ブームについては、動画やSNSの影響は大きいと思います。若い世代に受け入れられ素晴らしい曲だと思います。

— 仕事がオフの日はどのように過ごされていますか。

— マッサージ、買い物が多いですね。

— 50周年という節目に、新たに始めたいことはありますか？

— まずは健康第一で皆様に楽しんで貰える仕事が出来たら嬉しいですね。

— 最後に、所沢公演のお客様へメッセージをお願いします。

— 所沢はこれまであまりご縁がありませんでしたので、今回とても楽しみです。最後はお客様に元気に楽しい気持ちでお帰り頂くよう頑張ります。

— 皆様一緒に盛り上がりましょう！



### 松平健 マツケンサンバコンサート （ゲスト）真島茂樹

2024年8月30日（金）14:15開場 15:00開演 アークホール  
料金◆全席指定 ¥7,300 25歳以下 ¥2,800（枚数限定）

◆メンバーズ特割 全席指定 ¥6,300

チケット発売◆メンバーズ 4/6（土）

一般 4/13（土）

※未就学児の入場はご遠慮ください。託児サービスあり。  
※都合により出演者・曲目の一部が変更になる場合がございます。



# ウィーン放送交響楽団

伝統と革新の美しき出会い

ウィーンの音楽界で話題沸騰の名指揮者

## マリン・オルソップ Marin Alsop [指揮]

ウィーン放送交響楽団 マリン・オルソップ[指揮] 角野隼斗[ピアノ]

2024年9月16日(月・祝) 14:15開場 15:00開演 アークホール  
 曲目◆モーツァルト:ピアノ協奏曲 第26番 二長調 K.537(戴冠式)  
 ベートーヴェン:交響曲 第3番 変ホ長調 Op.55(英雄) ほか  
 チケット発売◆メンバーズ:4月20日(土)/一般:4月27日(土)  
 料金◆全席指定 S席:¥13,700 A席:¥11,500 B席:¥9,800 P席:¥8,700  
 ◆メンバーズ割引 S席:¥11,300 A席:¥9,700 B席:¥8,700 P席:¥7,800



※未就学児の入場はご遠慮ください。託児サービスあり。  
 ※都合により出演者・曲目の一部が変更になる場合がございます。

マリン・オルソップ、ヨアナ・マルヴィッツ、オクサーナ・リーニフ、沖澤のどか……。昨今のクラシック音楽界における女性指揮者の躍進には目を見張るものがあるが、中でもヨーロッパ、アメリカにおいて絶大な存在感を放ち、オーケストラと聴衆の双方から支持を集めるのが、ウィーン放送響の首席指揮者を務めるマリン・オルソップだ。

オルソップが音楽ファンの注目を集めるようになったのは、巨匠ティルカーノフの後任としてホルティモア響の音楽監督に就任した2007年頃からだろう。ホルティモアでオルソップは楽団員とファンから歓呼して迎えられ、音楽監督の任期をなんと2度も延長し、結局14年の長きにわたり責任あるこのポストをつとめた。2019年からは楽都ウィーンが誇る名門オケの1つ、ウィーン放送響の首席指揮者に就任し、さらに2023年からはポーランド放送響の音楽監督・首席指揮者を兼任し、ヨーロッパの音楽界からも熱い注目を集めるようになる。しかし躍進はこれだけにとどまらない。2023年からはイギリス最高峰であるフィルハーモニア管の首席客演指揮者にも就任、さらに信じられないことに2024年シーズンからアメリカのBIG5の1つ、フィラデルフィア管の首席客演指揮者にも就任することが発表されたのだ！

世界を驚嘆させる大躍進  
— 真の巨匠への道！ —



©Nancy Horowitz

ジャンルの垣根を軽々と超える真の天才

## 角野 隼斗 [ピアノ] Hayato Sumino

しなやかな感性で音楽界に新風を吹き込む天才・角野隼斗が、ウィーンが誇る名門オーケストラと待望の共演を果たす！新時代を象徴するみずみずしい感性と楽都ウィーン伝統がおりなす美しいハーモニーをご堪能ください。



©RyuyaAmao

ミューズ初登場の衝撃！  
2000人の聴衆の大喝采！

角野隼斗のミューズ初登場は、今年2月、KEYSと題したリサイタル・ツアーのことだった。「新風」とはこういうことを言うのだろうか！YouTubeの動画の中ならいざ知らず、2000席を有するミューズのアークホールで、グラントピアノ、アップライト、チェレスタ、ピアノカ、トイピアノまでも鮮やかに弾き分ける様がまず衝撃的。グラントピアノで演奏された清廉なまでのパッサージュにはじまり、アップライトピアノの少し懐かしいようなサウンド、チェレスタの幻想的な響きが次々と繰り出されるのだが、溢れるような発想がどれもアイデア倒れに終わることなく、作品のもつ本来の世界観にピタリと寄り添っているのが驚異的だ。圧巻は何といつても、ラヴェルの「ボレロ」。細かな工夫を施した鍵盤たちを駆使した演奏はさながら音の万華鏡。本来、巨大なオーケストラで演奏するこの作品から新たな魅力を引き出し、満席の会場から大喝采を浴びた。

シヨバン・コンクールでのセミファイナル進出でも証明されたように、角野隼斗は動画の中だけでなく2000席の大きなホールでも、聴き手を魅了する豊富なアイデアを持ち、それをさらりと実現してしまふ卓越したテクニクと音楽性を兼ね備えていることを強く印象づけた。

音楽界に新風を吹き込む  
角野隼斗の無限の挑戦

東京大学大学院修了にして、シヨバン・コンクールのセミファイナリスト。Cateen(かていん)の名で活動するYouTubeは130万人超えの登録者を誇り、取り上げる音楽はクラシック、ジャズ、ポップス、ロックとジャンルの垣根を軽々と超える。さらに世界で最も先端的な音楽研究を担うフランス国立音響音楽研究所(IRCAM)では学術的な研究にも従事し、ひとたびコンサートツアーを行えば全公演がソールドアウトの人気ぶり。あらゆるメディアがその一挙手一投足に注目する角野隼斗は、あまりにセールスポイントが多すぎて、もはや何を紹介したらよいか判らないほど。

そんな目まぐるしいまでの活躍をみせる角野隼斗だが、演奏には散らかった印象が皆無。どの演奏からも一本筋が通った不思議な静けさを感じさせる。2022年には、名匠オルソップが率いるポーランド国立放送響と日本ツアーで共演を果たしたが、オルソップも楽団員たちも角野隼斗の真摯な音楽に向き合う姿勢に大いに魅了されたようで、それが今回のウィーン放送響とのツアーにつながったという。

現在、活動の拠点をニューヨークにかまえ、さらに広範囲な活動に挑戦しようとする角野隼斗。若きピアニストのキャリアは始まったばかりともいえるが、これからは私たちの予想を心地よく裏切る爽やかな風を音楽界に吹かせ続けてくれるだろう。

バINSTAイン、小澤征爾の  
薫陶を受ける名匠

なぜこれほどまでにオルソップは世界中から愛されるのか？ そのキャリアを少しひも解いてみよう。

ニューヨークに生まれたオルソップは、ジュリアード音楽院でヴァイオリンを学びキャリアをスタートさせた。1989年にタンゲルウッド音楽祭で優秀な指揮者に贈られるクーゼヴィツキー賞を受賞すると、20世紀最大の巨匠バINSTAインに師事するチャンスを得る。バINSTAインはオルソップを「最も傑出した生徒の一人」と高く評価し、札幌で開幕したPMF音楽祭にも招くなど限らない愛情を注いだ。オルソップはさらにバINSTAインともつながりの深い小澤征爾にも指揮法を師事し、バINSTAインに磨きをかける。

オルソップの音楽の特徴は、なんといっても楽譜を読み解く精緻な目と深い作品理解に基づく正攻法のアプローチにある。奇を衒ったエキセントリックな解釈とは無縁。それぞれの楽団の伝統や楽団員の自発性を最大限に活かしたしなやかな躍動感のある演奏で評価を積み上げてきた。一昨行われたポーランド国立放送響の日本ツアーでは、角野隼斗をソリストに迎え全公演完売という盛り上がりを見せたが、ヨーロッパの伝統を見事に継承するオルソップと柔軟な感性の角野隼斗は音楽的な相性がバッチリ。しなやかな音楽性と繊細な抒情で各地で絶賛を浴びた。今秋のウィーン放送響との日本ツアーでも、伝統と革新が掛け合う美しいモーツァルトを聴かせてくれるだろう。

# 第5代ホールオルガニストに石丸由佳が就任!



ミュージズ第5代ホールオルガニストに、石丸由佳(いしまるゆか)が就任することが決定しました! 2024年4月より第4代ホールオルガニストの原田真侑(はらだまゆ)と共に、パイプオルガンスクールの講師をはじめ、コンサートへの出演、オルガンイベントのご案内役などパイプオルガンの魅力を発信していきます。

## 石丸 由佳 *Yuka Ishimaru*

新潟市出身。2010年シャルトル国際オルガンコンクールで優勝、併せてJ.アラン賞受賞。パリのノートルダム大聖堂をはじめとするヨーロッパ10カ国以上の各地、および日本全国でリサイタルを行っている。東京藝術大学卒業、同大学院修了。デンマーク王立音楽院、ドイツ国立シュトゥットガルト音楽大学修了。両国家演奏家資格取得。国内の主要オーケストラはもとより、リヨン国立管弦楽団やシュトゥットガルト州立管弦楽団とも共演。テレビやラジオへの出演も多い。これまでにない企画演出やプログラミングは各所で高い評価を受けており、オルガンの普及、教育プログラムにも尽力している。2020年4月~2024年3月、新潟市民芸術文化会館リゅうとびあ専属オルガニスト。武蔵野音楽大学非常勤講師。ココペリオルガンスタジオ/教室主宰。

## 原田 真侑 *Mayu Harada*

宝塚市出身。東京藝術大学及び同大学院修士課程修了。学部在学中に安宅賞、卒業時にアカンサス音楽賞、大学院修了時に大学院アカンサス音楽賞を受賞。大学院在学中にフランスに渡り、2018年夏にサン＝モール音楽院のオルガン・クラヴサン専攻を最優秀の成績で修了。マルシャル＝リテーズ国際オルガンコンクール(2017)で審査員特別賞受賞。現在、国際基督教大学オルガニスト、明治学院協力オルガニスト、日本キリスト教団西片町教会オルガニスト。2020年4月より第4代ミュージズホールオルガニスト。



**原田** ミューズのオルガンスクールは1年で終わってしまいますが、スクールを卒業した後もフランスの皆さんが仲良くなつて一緒に演奏会に出かけたり、グループレッスンを続けたりして、何らかの形でオルガンと関わり続けている方が多くやりがいを感じています。

**石丸** 昨年11月に行われたオルガンレクチャーを私も見学させていただいたのですが、皆さんの熱量というが、真剣に勉強しようとしている姿勢が伝わりました。

**原田** 友達が全くできない1年でできる1年とでは、スクールの思い出が大きく変わると思います。春の開

**原田** ミューズのオルガンは色彩感が良く、シンフォニックなものもしっかり弾ける楽器だと思っています。石丸さんはプラネタリウムとのコラボレーション企画など素敵なアイデアをお持ちだと思つので、石丸さんの力をお借りして面白い企画ができればいいなと思います。

**オルガンを教えること**

**原田** ミューズのオルガンスクールは1年で終わってしまいますが、スクールを卒業した後もフランスの皆さんが仲良くなつて一緒に演奏会に出かけたり、グループレッスンを続けたりして、何らかの形でオルガンと関わり続けている方が多くやりがいを感じています。

**石丸** 昨年11月に行われたオルガンレクチャーを私も見学させていただいたのですが、皆さんの熱量というが、真剣に勉強しようとしている姿勢が伝わりました。

**原田** 友達が全くできない1年でできる1年とでは、スクールの思い出が大きく変わると思います。春の開

講式の後に飲み物とお菓子で懇親会のようなものをしたり、有志の方々が近郊のオルガンへ見学に出向いたり、生徒同士の繋がりが大事にしています。コンサートに出演した時に卒業生の方が観客として来てくださるのも、とても嬉しいです。

石丸さんは、リゅうとびあのスクールを受講されましたよね。

**石丸** オルガニストになったのはリゅうとびあのパイプオルガンがきっかけでした。中学3年生の時に学校の音楽会で初めてオルガンに触れ、高校1年生から先生に習い始めました。藝大の受験を考え受験曲を練習していた高校3年生のころにリゅうとびあのスクールが開講され、1期生として受講し、受験前の半年間はホールオルガンに触れる機会をいただきました。大きいオルガンに導かれて人生が変わったわかりやすい例ですね。(笑)

オルガンスクールに来てオルガニストにな리なさい、とは言いませんが、これをきっかけに人生が豊かになる人がたくさん生まれると良いな、そのお手伝いをしたいな、と思つています。

石丸由佳のミュージズホールオルガニスト就任を前に、お2人にインタビューをしました!

### 初めての出会い

**原田** 私も石丸さんも東京藝術大学(以下藝大)の出身ですが、石丸さんは大先輩ですので、学生時代にお話ししたり一緒にいる機会はありませんでした。

**石丸** 2015年にミューザ川崎で開催されたオルガニスト協会の新人演奏会に私がゲストで出演させていただいた時に、初めて原田さんにお会いしたんだと思います。すごく優秀な後輩がいるんだな、と思つた記憶があります。

**原田** 私がミュージズのホールオルガニストに就任したのが2020年の4月。石丸さんも2020年4月からご出身地である新潟のリゅうとびあの専属オルガニストに就任されたので、ぴったり時期が一緒ですね。

**石丸** そうですね。こうして同じ藝大出身の原田さんとミュージズのホールオルガニストとして一緒に過ごさせていただくのは、なんだか誇らしい気持ちです。

### 留学時代の思い出

**原田** オルガニストはフランスやドイツに留学することが多いですが、歴代のミュージズのホールオルガニストの方々は、偶然にもみなさんフランスで学ばれていました。石丸さんは北欧とドイツに留学されていたよね。

**石丸** 2008年からデンマークとスウェーデンに2年、ドイツに4年の6年間留学していました。最初はデンマーク王立音楽院でハンス・ファギウス氏に教わったのですが、彼の演奏は藝大にいたころに演奏会で聴いたことがありました。お気に入りのヴァイニール

### ミュージズとの関わりやオルガンの印象、これからやってみたい企画

**石丸** 私が留学から帰国してすぐ、2014年に開催されたミュージズオルガン・ガラコンサートや、0才からのコンサートにも出演させていただきました。

**原田** 私はそのコンサートには残念ながら何うこともできなかったのですが、ミュージズホールオルガニストのジャン＝フィリップ・メルカールト氏や梅千野安未氏(あみ)のコンサートを聴きに何度か来たことがありました。他にもコンサートのアシスタントや学生時代にCD販売のお手伝いをしたこともあります。その頃はミュージズのホールオルガニストを務めていただくとお思つてもいいかもしれませんが、今こうして活動することができて嬉しいです。

**石丸** これからの楽器の得意なところを理解していき、原田さんと協力して楽器の良さをさらに引き出せるよう、いろいろな企画を考えていきたいです。

**三原麻里** ミューズ第4代ホールオルガニスト

“私のホールオルガニストとしてのラスト公演となります。ぜひお越しください!”

**三原麻里[オルガン] 萩原麻未[ピアノ]**

光と陰のハーモニー~印象派の扉を拓く~

2024年3月24日(日) 14:15開場 15:00開演  
アークホール

料金◆全席指定 ¥1,500  
◆メンバーズ特割 ¥1,000

好評発売中

曲目◆  
フランク：前奏曲、フーガと変奏曲 op.18 (オルガン)  
デュリュフレ：スケルツォ op.2 (オルガン)  
ドビュッシー：《前奏曲集 第1巻》より(ピアノ)  
サン＝サーンス：《動物の謝肉祭》より(オルガン&ピアノ) ほか

※未就学児の入場はご遠慮ください。  
託児サービスあり。

# ステージレポート

## Stage Report

12月14日  
～1月28日

2023  
12/14  
(木)

### 佐渡裕[指揮] 新日本フィルハーモニー交響楽団 ベートーヴェン:交響曲 第9番『合唱付き』

〈アークホール〉  
曲目/  
J.S. バッハ:トッカータとフーガ へ長調  
BWV 540 [原田真術]  
ベートーヴェン:交響曲第9番 二短調 作品125『合唱付き』 ほか



16  
(土)

### クリスチャン・ツィメルマン [ピアノ]

〈アークホール〉  
曲目/ショパン:ノクターン 第2番 変ホ長調 Op.9-2、  
ピアノ・ソナタ 第2番 変ロ短調 Op.35 (葬送)  
シマフスキ:ポーランド民謡の主題による変奏曲 口短調 Op.10 ほか

### 鼓童ワン・アース・ツアー 2023 ～翔走

〈マーキーホール〉



### RINA Trio リナ・トリオ

〈キューブホール〉  
出演/RINA [ジャズ・ピアノ]、  
佐藤潤一 [ベース]、  
小田桐和寛 [ドラム]  
曲目/Transparent Blue、  
RINA meets Chopin ほか



### 假屋崎省吾[華道家]いけ花展示 デモンストレーション&トークショー

〈ザ・スクエア〉



### 展望レストラン お食事付コンサート

〈第2展示室〉  
出演/〈ランチ〉T.J.P.P.A.L [打楽器アンサンブル]  
〈ディナー〉きりく・ハンドベルアンサンブル

### 野外ステージ

〈情報市場〉  
出演/ズーラシアンプラス・リミテッドエクスプレス、  
埼玉県立芸術総合高校、JAY'S GARDEN

17  
(日)

### 第117回所沢寄席 年忘れ大所沢寄席

〈マーキーホール〉  
出演/柳家権太楼、柳家喬太郎、  
古今亭菊之丞、三遊亭兼好、桂宮治、  
立川吉笑、おぼん・こぼん(漫才)、  
林家二楽(紙切り)



23(土)  
24(日)

### NBAバレエ団「ドン・キホーテ」

〈マーキーホール〉  
芸術監督/久保純一 指揮/磯部省吾  
出演/メインキャスト  
(キトリ役・バジル役)  
(1回目) 勅使河原綾乃・北川弘史  
(2回目) 山田佳歩・新井悠汰  
(3回目) 山田佳歩・孝多佑月



26  
(火)

### 劇団四季ファミリーミュージカル 『ジョン万次郎の夢』

〈マーキーホール〉  
出演/劇団四季



27  
(水)

### 所沢市役所ロビーコンサート 石井琢磨 [ピアノ]

〈所沢市役所 1階 市民ホール〉  
曲目/  
マンシーニ(菊池亮太編曲):『ティファニーで朝食を』より ムーンリバー  
グリュンフェルト:『ウィーンの夜会』Op.56  
ドビュッシー:『ベルガマスク組曲』より月の光 ほか



31  
(日)

### 2023 ズーラシアンプラス ジルベスター音楽祭

〈アークホール〉  
出演/ズーラシアンフィルハーモニー管弦楽団  
曲目/ジルベスターファンファーレ、動物紅白歌合戦 2023 ほか

2024  
1/3  
(水)

### シルク・ドゥラ・シンフォニー ウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団

〈アークホール〉  
芸術監督/アレクサンダー・ストレルソフ  
指揮/ミコラ・ジャジュラ  
曲目/エルガー:威風堂々  
J.シュトラウス 2世:美しく青きドナウ  
ブラームス:ハンガリー舞曲 第1番 ほか



8  
(月・祝)

### ミュージック ニューイヤーコンサート2024

〈アークホール〉  
出演/秋山和慶 [指揮]、小山実稚恵 [ピアノ]、  
東京交響楽団  
曲目/J.シュトラウス 2世:ワルツ『春の声』  
ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 Op.18  
ドヴォルジャーク:交響曲第9番 ホ短調 Op.95『新世界より』



### ニューイヤー・オペラ・ガラ・コンサート

〈アークホール〉  
出演/森谷真理、鷲尾麻衣、三宅理恵 [ソ  
プラノ]、但馬由香 [メゾソプラノ]、  
樋口達哉、西村悟 [テノール]、押川  
浩士 [バリトン]、ジョン ハオ [バス  
バリトン]、赤星裕子 [ピアノ]  
曲目/モーツァルト:『フィガロの結婚』より『恋とはどんなものかしら』  
ヴェルディ:『椿姫』より『花から花へ』 ほか



21  
(日)

### スヴェング [ハーモニカ四重奏団]

〈マーキーホール〉  
曲目/久石譲:ハウルの動く城  
ショパン:英雄ポロネーズ  
ジョン・ウィリアムズ:  
ヘドウィグのテーマ『ハリー・ポッターと賢者の石』より ほか



27  
(土)

### 金子三勇士の音楽講義 リストから見たショパン<リサイタル関連企画>

〈キューブホール〉  
講師/金子三勇士 [ピアノ]  
1時限目:リストから見たショパンの世界  
2時限目:ピアノの歴史を進化させた  
19世紀のバイオニアたち



28  
(日)

### 檜本大進 [ヴァイオリン] エリック・ル・サーージュ [ピアノ]

〈アークホール〉  
曲目/《シューマン&ブラームス チクルス Vol.2》  
ブラームス:ヴァイオリン・ソナタ 第1番  
ト長調 Op.78『雨の歌』  
シューマン:ヴァイオリン・ソナタ 第2番  
二短調 Op.121 ほか



写真撮影(市民カメラマン)/三平(12/14、16)鼓童(17、1/3) 佐藤(12/16)RINA) 由井(12/24、26、1/21) 津田(12/31、1/28) 滝島(1/8) 中村(1/20) 西山(1/27)

チケットのお問合せは……ミュージックチケットカウンター  
**04-2998-7777**

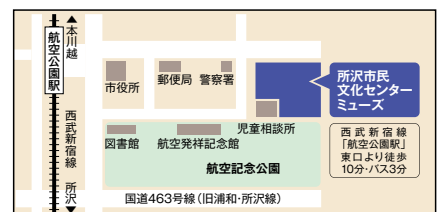
●窓口・電話予約10:00~18:00 ※休館日を除く

●インターネット予約



クラシック・ポップラー・演  
劇・寄席など多彩で魅力溢れ  
る公演を開催しております!

詳細はミュージックホームページで  
ご確認ください。  
<https://www.muse-tokorozawa.or.jp>



※公演情報は2024年2月26日現在のものです。曲目・出演者の変更やチケットが売切れとなることも  
ございますので、ご了承ください。

今回のインフォ・マートは2024年5月15日発行予定です。どうぞお楽しみに。